

# 一般質問発言通告書

発言順位 4 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年2月16日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 17番 村田 耕一



質問事項 1	困窮者支援
具体的内容	
2021年4月より改正社会福祉法が施行され、介護や貧困など複合的な問題を抱えて苦しむ住民に一元的に対応する断らない相談支援体制の構築および重層的支援体制整備事業が明記されそれを支えるものとして伴走型支援、参加支援、地域づくりに向けた支援が盛り込まれました。	
三島市の現状について伺います。	
1 孤立解消のため、いろいろ悩みを伺い社会的処方が行える、まちの保健室的なものは各地域の相談機能として考えられるか。	
2 地域の居場所の設置や運営に対する悩みをどう把握しどう支援できるか。	
3 ひきこもり傾向にある方に社会参加の機会創出のための施策はどう考えるか。	
4 自立支援の新規相談数の推移とさらなる機能強化が必要ではないか。	
5 重層的支援体制構築推進のためには人材がカギとなるが、人材養成の取り組みを伺う。	
質問事項 2	障がい福祉サービスと高齢者支援
具体的内容	
2040年には高齢人口が390万人となり日本の高齢化が頂点に達するといわれています。年を重ねることにより悩むことを少しでも減らせるようにさらに支援を行っていかねばならないと考え、その支援策と障がい福祉サービスの地域格差について伺います。	
1 障がい福祉サービスの重度訪問介護の介護給付支給基準で時間が設定されているが、近隣他市町と格差はどうなっているか。	
2 移動入浴サービスについて区分6の方への提供回数は何回となっているか。また増やすことはできないか。	
3 特殊詐欺被害防止のため、高齢者の一人暮らし世帯に防犯対策電話録音機の設置支援ができないか。	
4 高齢者バス等利用助成事業の拡充	
質問事項 3	待機児童の現状と課題
具体的内容	
政府は希望しても認可保育所などに入れない待機児童を2020年度末までにゼロにするという目標を立てていたが、達成はむずかしくなっている。そこで三島市の現状と目標を伺う。	
1 2020年度末の待機児童数と隠れ待機児童数の見通しを伺う。	
2 通園の面からどのエリアで隠れ待機児童が多く発生しているのか。	
3 保育園入園申し込みから結果通知までの期間の短縮ができないか。	
4 選考結果は郵送されるが、内定されなかった場合にどう寄り添えるか。	
5 国は待機児童数について2024年度末までに決着をつけたいとしているが、三島市の課題と目標を伺う。	